

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-103759
 (43)Date of publication of application : 20.04.1989

(51)Int.Cl.

G06F 15/00
 E05B 49/00
 G10L 3/00

(21)Application number : 62-261113

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 16.10.1987

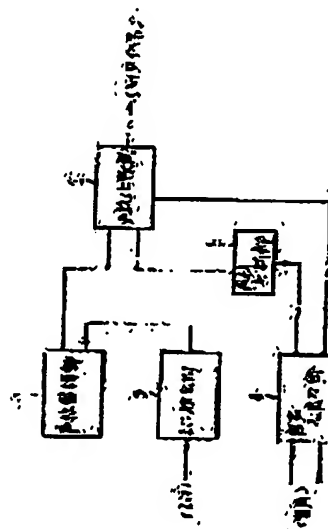
(72)Inventor : TOMIOKA MASAMI

(54) PASSWORD DETECTING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent an access to the system of another person by registering the voiceprints of respective operators in advance and comparing the voiceprint of an inputted voice for pass-word and the voiceprint of the operator.

CONSTITUTION: In a voiceprint accumulating part 1, the voiceprint to be registered at first from an external part is accumulated. On the other hand, when the access is executed to the system, the voiceprint of the operator, who executes the access, is picked up from the voiceprint accumulating part 1 to a voiceprint comparing part 3 by an ID detecting part 2. When the voiceprint is picked up, the input instruction of a voice pass-word is sent from a voice input and output part 4 to the input operator. When the pass-word is inputted by the voice of the input operator, the voiceprint is inputted to a voiceprint analyzing part 5 and an analyzed result is sent to the comparing part 3. Then, the comparison of the voiceprint is executed. When the both voiceprints are coincident, it is outputted that the pass-word is passed and the access to the system is allowed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報(A)

平1-103759

⑫ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成1年(1989)4月20日

G 06 F 15/00
E 05 B 49/00
G 10 L 3/00

3 0 1

7361-5B
6462-2E
Z-8842-5D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 パスワード検出装置

⑮ 特 願 昭62-261113

⑯ 出 願 昭62(1987)10月16日

⑰ 発 明 者 富 岡 政 美 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
⑱ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号
⑲ 代 理 人 弁理士 井ノ口 壽

明 細 書

1. 発明の名称

パスワード検出装置

2. 特許請求の範囲

予め特定個人の声紋を登録しておきIDの検出に応じて読出すための声紋蓄積部と、操作者によつて入力された音声から声紋を分析して検出するための声紋分析部と、前記声紋蓄積部の出力と前記声紋分析部の出力とを比較するための声紋比較部とを具備して構成したことを特徴とするパスワード検出装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はパスワード検出装置の改良に関し、特に声紋を使用してパスワードを検出する装置に関する。

(従来の技術)

従来、この種のパスワード検出装置の検出方式としては、英数字の組合せによるID番号の

入力によつてパスワードを検出していた。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来のパスワード検出装置の検出方式では、英数字の組合せによつてパスワードを生成しているため、組合せを代えて何回か入力操作を繰返すことによつて、IDの認識による事故が多発すると云う欠点があった。

本発明の目的は、予め個々の操作者の声紋を登録しておき、入力されたパスワード用音声の声紋と上記操作者の声紋とを比較することによつて上記欠点を除去し、入力操作の繰返しに関係なく確実にパスワードを認識できるように構成したパスワード検出装置を提供することにある。

(問題点を解決するための手段)

本発明によるパスワード検出装置は声紋蓄積部と、声紋分析部と、声紋比較部とを具備して構成したものである。

声紋蓄積部は予め特定個人の声紋を登録しておき、IDの検出に応じて読出すためのもので

ある。

声紋分析部は、操作者によつて入力された音声から声紋を分析して検出するためのものである。

声紋比較部は、声紋蓄積部の出力と声紋分析部の出力とを比較するためのものである。

(実 施 例)

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は、本発明によるパスワード検出装置の一実施例を示すブロック図である。第1図において、1は声紋蓄積部、2はID検出部、3は声紋比較部、4は音声入出力部、5は声紋分析部である。

声紋蓄積部1には、外部から最初に登録された声紋が蓄積されている。いつばり、システムにアクセスした場合、ID検出部2によつてアクセスした操作者の声紋が声紋蓄積部1より声紋比較部3に引上げられる。

声紋が引上げられると、音声入出力部4より

入力操作者に対して音声パスワードの入力指示が送出される。入力操作者の音声によりパスワードが入力されると、声紋分析部にパスワードが入力され、分析結果が比較部3に送出されて声紋比較が行われる。両者が合致すれば、パスワードのパスした旨が出力され、システムへのアクセスが許可される。

(発明の効果)

以上説明したように本発明は、予め個々の操作者の声紋を登録しておき、入力されたパスワード用音声の声紋と上記操作者の声紋とを比較することによつて、他人のシステムへのアクセスを防止することができると云う効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明によるパスワード検出装置の一実施例を示すブロック図である。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 … 声紋蓄積部 | 2 … ID検出部 |
| 3 … 声紋比較部 | 4 … 音声入出力部 |
| 5 … 声紋分析部 | |

